

一事務局に送金しました。私共会員は10,000円はその年度の新年会を取りやめそれに充当いたしました。

この度の7・13水害のお見舞いと9年前のその辺を比較参考にさせていただきました。最後に私が会長として第一声、会長挨拶として1994年7月5日累計No.372回当年第1回目クラブ週報に載った挨拶文・・・こんな調子で1年過ぎました。をご披露して20周年を迎えるに当たり当時を思い出し載せさせていただきます。

1994年7月5日累計372回（当年1回）週報より

会長挨拶： 大野 新吉

大野年度での最初の挨拶をさせていただきます。

本年は4月から5月に降る雨に穀雨と言うあらゆる植物の新芽新葉のか弱い成長時期に優しく愛おしく包んでくれる春雨（霧雨）がなかった為、農家の苗床より地に植え替え時の雨不足のみならず一般住宅の庭での雨不足で野菜の不出来、草花の成長不足で一部の植物では枯れたり、極端に短かったり、花が小さかったり、又もっと深刻だったのは山間地での田植えができなかったり、大きい自然界ではほんのささいな事が私達にとって大変大きな問題になる今日この頃ですが、数十日来例年の如く梅雨の時期がやってきてまじめに雨を降らせてもらっています。この雨に植物も私達も感謝しながら年度は羽賀年度から大野年度へとバトンタッチされました。何分にも皆様方の足手まといにならぬよう精一杯会長職を務めさせて頂く所存ですが、何せ力のない私です皆様方のご指導を重ねてお願い申し上げます。

第4回理事会

開催日時 平成16年11月2日（火） 11:00～12:00

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 斎藤（正） 小林（満） 淵岡 石川（友） 佐藤（義） 佐藤（文） 今村
大野 山本 佐藤（啓） 佐藤（弘） 早川 阿部 出席者13/14（内委任状3）

協議事項 1. 還暦を祝う会決算報告 承認
2. 水害見舞い抛出決算報告 承認
3. 新入会員候補の件 承認
4. 中越地震対策の件 承認

・北クラブ独自でタイムリーに実行

・山古志村、川口町の対策本部に義援金（総額50万円程）を贈る

・北クラブの被災会員に見舞金を贈る

11月9日例会：ロータリー財団月間 卓話 中條耕二会員

11月16日例会：卓話 三条市立裏館小学校長 大野 源様

11月23日例会：休会（勤労感謝の日）

11月30日例会：夜例会 18時30分点鐘 於三条ロイヤルホテル

12月7日例会：年次総会



会長／斎藤 正
幹事／小林 満
SAA／阿部勝子

三条北ロータリークラブ週報

ロータリーを 祝おう 100年の歩み

国際ロータリー会長 グレンE. エステス シニア 第2560地区ガバナー 横山芳郎
ホームページ <http://www.2nextne.jp/district2560/>

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

TEL35-7160 FAX33-8972

ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

例会日
2004. 11. 2
累計 No 871
当年 No 15

行事： 職業奉仕月間 「職場例会」

アークランドサカモト(株)アークランドデボ様（中之口村）

出席： 本日の出席 60名中 50名（内記帳7名）

先々週の出席率 60名中 48名 80.00%（前年同期85.96%）

先週のメイクアップ： 糸魚川中央RCへ 齊藤興一さん

ビジター： （記帳受付）

三条RCより 小越憲康さん

三条南RCより 韭澤喜一郎さん、西巻克郎さん、野崎正明さん

会長挨拶： 斎藤 正会長



水害に続いて新潟中越地震は震源地を中心として甚大な被害をもたらした。天地異変にしても刻々と伝わる凄まじいその状況に驚愕を憶えるだけだ。10月23日午後5時56分発生以来既に10日を過ぎているのに果てしない余震が続く。

風や雨と違ってその終焉の予測はままならない。1日も早く治まり被災地の復興と被害者の皆さんが安らかな生活に戻れる日が早からんことを心から祈り願う。秋が深まり冬の訪れは手の届くところまで迫っている。日

本でも一番の豪雪地域だけに一層その感深い。

水害の折りにも、その復旧に数多くのボランティアの人達が県内外から馳せ参じ大きな力を示してくれたと同じ様に地震被災地でも懸命に取り組んでくれている。人を支えるのも、人を助けるのも人。人間の素晴らしさに感動さえ覚える。暗く悲惨なニュースの中でも一つの光明があった。巨大な岩石群に襲われた車の中から2歳の優太ちゃんが救出されたことだった。土砂に襲われた母子3人が乗った車が発見されたという一報から無事救出されてほしいとの願いからテレビに釘付けになっていただけに土砂に襲われてから90時間余も経ての救出にはその奇跡を神に祈った。飲まず食わずに72時間、水があれば1週間、人間は生きてゆけると言われている。

1974年ブラジルはサンパウロの高層ビルが炎上し逃げ遅れた母親が幼児を抱いて15階から飛び降りた「ジョエルマの奇跡」として語り継がれている出来事がある。地面に激突した母親は即死したが、子供は母親の体がクッションになって怪我一つしなかったという。

奇跡は二度と起こらなかった。母の貴子さんと3歳の姉真優ちゃん2人の死亡が確認された。しかもほぼ即死状態に近かったという。ハンドルを握っていた母は最後の一瞬までジョエルマの母親と同じように二人の子供に思いを寄せていたに違いない。

優太ちゃんは間もなく退院できるという。「ママは死んだの?」「姉ちゃんにもパンを食べさせたい」病室で話す言葉は胸を衝く。優太ちゃんが災害を乗り越えて健やかに育って欲しいと心から願う。

幹事報告: 小林(満) 幹事

・三条市青少年育成市民会議より 第15回「小学生の意見発表」開催のご案内

日時 11月13日(土) 午前9時～正午

会場 三条市中央公民館大ホール

・地区ローターアクト委員長より 第35回地区大会延期のお知らせ

11月13日に予定しておりました地区大会は中越地震のため延期します

・ソレイユ三条勤労青少年ホームより 水害「復興祈念感謝祭」のご案内

日時 11月7日(日) 9:45～18:00

会場 ソレイユ三条勤労青少年ホーム

・地区ロータリー100周年委員会より 2月23日のロータリー創立100周年の記念すべき日に新潟日報に広告を掲載します。

100社限定で協賛会員を募集します。

・神成ガバナーエレクトより 事務所開設のご案内

新潟市川端町6-53 ホテルオークラ新潟6階

・第四分区細井AGより 会長幹事会開催のご案内

日時 11月10日(水) 18:30

会場 松木屋

ニコニコボックス:	2日現在累計 417,000円
-----------	-----------------

コメント: なし

職場例会: アークランドサカモト(株)アークランドデポ

12:45～見学

13:15 点鐘

佐藤(文) 職業奉仕委員長

今日はアークランドデポ様の素晴らしい設備を見学させて頂きありがとうございました。企画に当たり会場が遠いので、参加者が少ないのではと懸念致しましたが、多くの会員の方から参加して頂き感謝致します。見学させて頂いた事が皆様に何か参考に成ればと思っております。

アークランドデポ物流システム部 部長 権瓶 孝明様

簡単に概要を説明させて頂きます。

このセンターが稼働して7年目に入りました。敷地が2万坪、建坪は1万2千坪、のべ床は1万6千坪です。社員数はアークランドサカモトの社員は約30名、パート社員50名、一部委託しております処の従業員、並びに派遣社員150名です。このセンターはグループ全体の総仕入の約1/3程度約200億程度をこのセンターから出荷しています。DC機能と読んでいますが約30ヶ国から輸入した商品を扱っています。メーカーから入った商品とドッキングして直営店等に出荷しています。又加工機能がありますが、このセンターで唯一の付加価値を生み出します。他の物は入って出すだけですが、加工は木材を使ってウッドデッキ等、他のホームセンターと差別化するための商品を200アイテムほど作っています。何とかこのセンターを運営していますがまだまだ課題が多く残っています。何とか効率化を図って頑張っています。

会員の声: 第9代会長 大野 新吉

この度の7・13水害及び新潟中越地震において被害ををお受けになられた会員様に心よりお見舞い申し上げます。

私は9代目(1994～1995)の会長をお引き受けするにあたり、任にあらずとお断りしてまいりましたが結局はお引き受けしてしまった事情と会長としての1年間の特に心に残る出来事を記させて頂きます。前々任の7代高橋パスト会長(1992～1993)が私のもとにお出かけ下さって会長にと何回か説得にお見え頂きました。しかし私はその任にあらず・・・人前で話できるような知識も能力も又北ロータリークラブを束ねていく事など出来ない・・・とその都度お断りして来ました。それまで私が会長に・・・等微塵も思っていなかった事があります。それについて悩み、色々の会員に相談もしましたが決まって受けたら・・・でした。私は他人事で無責任な・・・etcと恨みもしましたがその中に当時笹原(ブックスサハラ)さんが当館の絵画を通じて結構交友がありその話をしたら、私が幹事をするから受けなさいと言われ決心した次第ですがその幹事予定者の笹原さんも色々ありまして結局は米山忠俊さんより幹事役を引き受けていただきどうにか1年務めさせていただきましたが、1年間例会時の会長挨拶など針の筵でした。年度の中で一番の出来事と言えば阪神淡路大震災でした。年が明け小正月後の17日未明(5時46分)世界中を震撼させた都市型大地震マグニチュード7.2が襲い、ラジオ、テレビでその放送放映が刻々と全国に私共に映像で伝わってきました。

当時のガバナーは高田RCの大島パストガバナーでありました。それについての各地区のロータリークラブの対応、臨時会合が度重なって開かれた事を今も憶えております。

当クラブとして会員各10,000円の特別寄付を頂き金五十萬円の義援金として市役所内の日本赤十字社に届け又地区ガバナー事務局より協力要請があり、会員1人1,000円を会計より捻出し地区ガバナ